

タブレット端末活用のルール



※おうちの人と「タブレット端末活用のルール」を必ず一緒に確認しましょう。

タブレット端末は、みなさんが学習内容をよく理解できるようになり、また方が一休校になっても学校や友達とつながり学習することができるようにするために、一人一人にタブレットPC（以下タブレット）を岐阜市教育委員会が貸し出しています。タブレットは上手に活用すれば自分で学習する力が身に付きますが、使い方を間違えるとこわれたり、トラブルの原因となったり心配されることもたくさんあります。

そのため、芥見東小学校における、「タブレット活用のルール」を定めました。全員がこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。（この「タブレット活用のルール」にある「タブレット」は、学校から貸し出したタブレットPCのことを表しています。なお、このタブレットについては卒業時に返さなければいけません。大切に使いましょう。

1 タブレットを使う目的

- **タブレットは、授業中や家庭での学習活動のために使うことが目的です。** ゲームや学習に関係のない動画を見るなど、学習活動に関わる以外に使いません。

2 使用場所と時間

- 学校と家以外の場所では使用してはいけません。ただし、修学旅行、生活科、総合的な学習の時間など校外での学習活動に必要な場合に限り、先生に許可をもらって学校と家以外の場所で使用します。その時は、失くしたり盗まれたりしないように十分に気を付けましょう。また、落としてこわさないようにもしましょう。

3 学校・家で使用するとき

① 学校での使用について

- タブレットで作成した資料やインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものを保存します。タブレットで作成したデータ（写真や動画も含みます）は、先生が指示した所に保存しましょう。
- 本体にデータをため込まないようにしましょう。

□教室を移動するときなど、タブレットを持ち出さない場合は、カバン、引き出しの中やタブレット保管庫においておきましょう。

□登下校中はカバンから絶対に出しません。

□休み時間は、雨天時や熱中症対策などで、全員が室内で過ごす時のみ、学習目的で利用します。委員会の仕事などで使いたい場合には、担任の先生に許可を得てから使しましょう。

②家で使うときについて

□家の人とタブレットを使う時間を決めましょう。

□使う時間は家の人とよく話し合い、使用時間は2時間以内を目安とし、休憩をしながら使います。30分には一度は遠くを見るなど、時々目を休ませましょう。

□睡眠に影響があるため、寝る時刻の30分前には使用することをやめるようにしましょう。

□学校の臨時休業等で、家庭学習で使うときには、学校の授業と同じ意識で、しっかりと学習をする気持ちで使しましょう。

③個人情報について

□タブレットを他人に貸したり、使わせたりしてはいけません。

□他人のタブレットを勝手に操作してはいけません。

□保存してある他人のデータを操作してはいけません。

□許可なく音声、画像、動画、ソフトウェアをダウンロード、アップロードしたりすることは禁止します。

□自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真など）は、インターネット上には絶対にあげません。

□相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることは絶対には書き込みません。

□インターネットは正しく使えば学習を広めたり、生活を便利にしたりすることができますが、中には怪しいサイトや、個人情報を巧みに得ようとする悪徳なサイトもあります。家の人ともインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。もし、危険だと思われるサイトに入ってしまったときには、すぐに電源を落とし家の人と学校に知らせましょう。

④カメラでの撮影について

□カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときには、勝手に撮らず必ず相手に許可を得るようにしましょう。

4 タブレット機器の取り扱いについて

□丁寧に扱きましょう。(投げない、落とさない、ぶつけない、強く押さえない)

☆タブレットを持ったまま走ったり、画面を操作しながら歩いたりしません。

学校に持ってくるときには、必ずカバンの中に入れて持ち運びます。

☆タブレットの上には、何も物を置きません。カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。画面が破損したり、タブレットが曲がったりしてしまいます。

☆タブレットは濡れると壊れる危険性があります。袋に入れるなど、濡れない工夫をして持ってきましょう。

☆ストーブや日光の下など熱い所には置きません。湿気の多い所では使いません。

磁石やパソコンを近づけません。

☆タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は勝手に変えませんが、また、アプリケーションを勝手に入れてはいけません。

□学校で活用できるように、家に帰ったら必ず充電をするようにしましょう。

□タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らない、傷ついた、故障した、なくなったときには、すぐに学校に連絡をしましょう。

□使い方が悪く傷ついた、故障した場合、また、自分の不注意でなくなった場合は、学校で話し合った上、補償を求める場合があります。丁寧に扱うようにしましょう。

□飲食をしながら使用しません。

□操作や取り扱いに困ったときには、「Book」内に対応方法の記載がないかを見てみましょう。

5 使用の制限について

□「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットの使用を制限することがあります。

卒業する時まで、上手にタブレットを使ってください。